

ICT東京フォーラム2020

(令和2年度情報通信月間参加行事)

災害×コロナを

ICTによってどう乗り越えるか？

近年増加する台風・集中豪雨などの自然災害、さらに新型コロナウイルス感染によるパンデミックへの対応が当面の課題となっています。このフォーラムでは、ICTを活用して行政、地域、企業等が連携してこれら非常事態に取り組むにあたり、避難所運営や災害医療に詳しい方、被災経験者を講師に迎えて問題解決への道をさぐります。

2020.11.15 (日) 14:00~17:00

オンライン開催 (Zoom 使用)

参加費: 無料

プログラム:

開会挨拶 ICT東京フォーラム実行委員会 委員長 奥野 剛史
来賓挨拶 総務省 関東総合通信局 局長 椿 泰文
調布市 市長 長友 貴樹



第一部:基調講演『災害時ICT利活用×コロナ』

災害時のICT利活用最前線 サイボウズ(株) 柴田 哲史
災害時緊急医療救護所について 青木病院 医師 青木 誠



第二部:講演『調布市×災害時協定』

ヤフーの災害への取組について ヤフー(株) 久保田 紀之
災害におけるドローンの活用 青山学院大学 古橋 大地
サイボウズ災害支援協定
サイボウズ(株) 岩下 朗子・柴田 哲史



パネル討論『調布市×地域連携 ~災害前後にわたる地域連携を考える~』

コーディネータ: 調布市民放送局 柴田紀恵子
パネラー: 柴田哲史, 青木誠, 久保田紀之, 古橋大地, 岩下朗子,
長友貴樹



閉会挨拶 関東ICT推進NPO連絡協議会 代表幹事 三木 哲也

定員: 100名 (定員になり次第, 締め切ります)

参加申込先: 下記URLまたは右のQRコードより
<https://icttokyo2020.page.link/attend>

問合せ先: 調布市民放送局 電話: 070-5576-1429



主催: ICT東京フォーラム実行委員会 (委員長 奥野剛史, 電気通信大学)
共催: 総務省関東総合通信局, 関東ICT推進NPO連絡協議会, 調布市, 国立大学法人 電気通信大学
後援: 情報通信月間推進協議会, 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会, 公益社団法人 調布市医師会,
調布市教育委員会, 調布消防署, 調布警察署, 調布市商工会, 公益社団法人 調布青年会議所,
株式会社ジェイコム東京調布局, 調布FM 83.8MHz, ヤフー株式会社
協力: NPO法人調布市民放送局, 調布市地域情報化コンソーシアム, サイボウズ株式会社